



新しい自治体財政を考える研究会

財政課職員必見！

無料で財政のプロから

学べるチャンス！

オンライン講演会

コロナ禍後の地方財政における課題と財務書類



日時

8月20日 (水) 15:00 - 17:00

場所

オンライン (zoom)

費用

無料

対象

- 自治体財政部門職員
- 自治体政策・企画部門職員
- 財政部門での業務経験がある自治体職員
- 財政に関心のある自治体職員

主催：一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会

無料

オンライン開催

コロナ禍後の地方財政における 課題と財務書類

2025.8.20（水）15時～17時

コロナ禍では、国からの財政支援により地方公共団体の財政規模が急激に拡大しました。その後、財政規模は縮小しつつありますがコロナ禍における歳出拡大を修正できず、財政状況が悪化している団体が少なくない状況です。

本講演では、資金収支計算書を中心とした地方公共団体の財政状況の分析・評価手法を紹介します。

講師



熊本学園大学大学院 大塚 成男 OHTSUKA Shigeo

静岡県出身。一橋大学大学院商学研究科修了。

地方公共団体の財政分析や公会計制度改革に関する委員を多数務め、財務省や総務省の審議会にも参画。

主な研究分野は地方公会計、公共経営、財政健全化。著書に『地方公共団体の公会計制度改革』などがある。

申し込み（所要時間3分程度）

下記QRコードを読み取り、申込フォームにて必要事項をご入力ください。



<https://forms.gle/vawr6FRJw1zC57qA7>

※申込フォームからのお申し込みが難しい場合、

別添の申込書をconsensus@lg-zaisei.comまでお送りください。

その他

- ・本講演に申し込んでいただいた方は、財ラボ会員（会費無料）として登録させていただき講演会の開催案内やメルマガ等を配信させていただきます。
- ・記録のため、当日は録画をさせていただきますので予めご了承ください。
- ・参加URLは当日までに申込時にいただいたメールアドレス宛にお送りいたします。



当会は「持続可能な自治体運営を図る」をミッションに、全国自治体の財政部門を中心とした自治体職員の皆さんに会員として参加いただきながら、日常業務で抱えている課題や苦悩を共有し、それらに対する解決方法などを研究しています（2025年6月時点、598自治体814会員）。